

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にお問合せください。

管理番号	474
研究課題名	第5回日本褥瘡学会実態調査
本研究の目的	日本褥瘡学会の実態調査委員会では、2006年より過去4回にわたり全国の病院、介護保険施設、在宅（訪問看護ステーション）を対象に褥瘡の実態を調査し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを日本褥瘡学会誌等で報告してきました。今回は、その後の褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的に、5回目の調査を行います。
対象者	2021年10月1日～10月31日の間に褥瘡の治療（検査）を受けた方
研究代表者	日本褥瘡学会 実態調査委員会 紺家千津子
当院の研究責任者	石井政次
実施（予定）期間	研究期間：2020年7月1日～2023年3月31日 調査日：2021年10月中に当院にて任意した1日
研究方法	病院、介護保険施設、訪問看護ステーション（在宅）において褥瘡保有者の横断調査（2021年10月中に各施設にて任意に指定した1日）で実施します。調査は、原則として、日本褥瘡学会のホームページに掲載された日本褥瘡学会実態調査システムを使用したWeb調査を行います。なお、Web調査に対応できない施設は、調査用紙を用いて調査します。どちらの調査方法でも、質問内容は同一です。
研究に用いる 試料・情報の種類	この研究のために、患者さまに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた診療録（カルテ）を本研究のために使用させていただきます。 収集する情報 疾患名、年齢、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡部位、褥瘡が発生した場所、褥瘡の病変、私用している体圧分散寝具、体位変換時間、栄養状態、局所治療計画、褥瘡対策危

	陰因子、褥瘡ハイリスクのカテゴリー、発生要因、転帰
外部への試料・ 情報の提供・公表	対象となる患者さまの診療録（カルテ）から上記の情報を調査し、日本褥瘡学会へ提出します。各患者さまを結びつける情報の提供はいたしません。
個人情報の取扱い	個人情報の開示に係わるご相談は、当施設の下記担当者にご連絡ください。 施設名：社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 担当者：村山 智美 電話：023-682-1111 E-mail：mtomomi@ameria.org
利益相反	なし
お問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは下記へご連絡ください。 （株）春恒社学会事業部内 日本褥瘡学会事務局 〒169-0072 東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル E-mail：jokusou@shunkosha.com TEL：03-5291-2170 FAX：03-5272-1631